

学校名	学年	教科
川越中学校	3年	音楽

1. 学習のねらい等

学習のねらい	○表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。 ○音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、生涯にわたって音楽に親しんでいく態度を育てる。 ○多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する能力を高める。 ○多様な音楽に対する理解を深め、幅広く主体的に鑑賞する能力を高める。
使用教材	教科書：中学生の音楽2・3下（教育芸術社） 中学生の器楽（教育芸術社） 補助教材：合唱曲集「翼をください」（教育芸術社）

2. 評価の観点および方法

評価の観点		評価の方法
① 音楽への関心・意欲・態度	・忘れ物をせず、積極的に授業に参加している。 ・演奏、歌唱の際、集中して練習に取り組んでいる。 ・教師の指示やアドバイスを聞き、上達しようと努力している。	・準備物の状況 ・毎回の授業の態度、姿勢 ・授業中の発言内容 ・実技テスト（歌唱） ・定期テスト及び小テスト ・レポート
② 音楽表現の創意工夫	・アルトリコーダーを美しい響きで演奏することができる。 ・歌唱の声の質（響き）、発音、発声に工夫して取り組んでいる。 ・歌唱では歌詞の内容を表現することができる。 ・ブレス（息継ぎ）の仕方（場所、量）が音楽的である。 ・他の声部を意識しながら歌うことができる。	・アルトリコーダーの音色、響き、タンギングの様子 ・歌唱の際の、声の質（響き）、発声の様子、発音の工夫 ・毎回での授業での歌唱においての、フレーズのとらえ方やブレスの仕方 ・実技テスト（歌唱） ・レポート
③ 音楽表現の技能	・アルトリコーダーの運指、タンギング、音程が正確である。 ・歌唱の音程が正確である。 ・演奏表情が豊かである。 ・アクセントやリズム、強弱を適切に演奏に活かしている。（音楽記号、標語の理解）	・アルトリコーダーの試験曲での運指、タンギング、音程の正確さ ・授業中の歌唱での表情の豊かさ ・毎回の授業の様子（音程、リズム） ・実技テスト（歌唱）
④ 鑑賞の能力	・範唱や範奏や仲間の演奏や発表を熱心に聴くことができる。 ・鑑賞曲を聴き、作曲者の意図・心情を感じ取ったり、曲からイメージをふくらませることができる。 ・楽曲の雰囲気を感じ取ることができる。 ・楽曲の背景（作曲者、楽器等）の知識理解。	・鑑賞中の態度 ・鑑賞のレポート ・定期テスト及び小テスト

3. 学習計画

	各単元と主な学習内容	観点別評価の具体例
3 学 年 1 学 期	日本の歌 ・「花」 合唱の喜び ・君に会えたことに… ・桜散る頃 合唱の発展1 ・合唱コンクールで歌う曲 （生徒の意見によって選 択） 世界の諸民族の音楽 ・シタール、ツィター等 リコーダーの発展1 ・L-O-V-E] オーケストラの響きと曲の 仕組み ・ブルタバ ※上記から選択して指導	《全学期共通》 ①・忘れ物をせず、準備物をきちんと持ってきている。 ・毎回の授業に意欲的に取り組んでいる。 ・良い姿勢で合唱の練習に取り組んでいる。 ・授業中に意欲的に発言できている。 ・実技テスト（歌唱）に意欲的に取り組んでいる。 ・定期テスト及び小テストに意欲的に取り組んでいる。 ②・歌唱の声の質（響き）がやわらかく豊かである。 ・頭部を意識し、高く遠くを意識しての発声ができている。 ・歌唱の際に歌詞の意味を考え、明瞭な発音ができるよう工夫している ・毎回での授業の歌唱において、フレーズをしっかりと感じている。ま た、適切な場所でブレスができている。 ・実技テスト（歌唱）で表情豊かに演奏できている。 ③・毎回の授業の歌唱の際に、音程やリズムが正確である。 ・アクセントやリズム、強弱を適切に歌唱に活かしている。 （音楽記号、標語の理解） ・実技テスト（歌唱）で楽譜の表記通りに演奏できている。 ④・鑑賞中の態度が適切で集中できている。 ・鑑賞のレポートをきちんと提出し、自分の感じたことをうまくまとめて いる。 ・鑑賞曲を聴き、作曲者の意図・心情を感じ取ったり、曲からイメージを ふくらませたりすることができている。 ・定期テスト及び小テストにおいて、作曲家についての詳細や、楽曲の歴 史的背景をしっかりと理解し、知識としている。
3 学 年 2 学 期	合唱の発展2 文化祭と三河音楽会で歌う 曲 ・桜散る頃 ・君に会えたことに・・・ ・合唱コンクール曲 リコーダーの発展2 ・威風堂々 ・ふるさと 日本の伝統音楽 ・越天楽 名曲を味わう ・交響曲第9番二短調作品 125「合唱付き」 ※上記から選択して指導	
3 学 年 3 学 期	バレエの名曲 ・白鳥の湖 協奏曲の名曲 ・ピアノ協奏曲（チャイコフ スキー） ・ヴァイオリン協奏曲（メンデルスゾー ン） 交響曲の名曲 ・レクイエム ・交響曲第9番「新世界よ り」 卒業式での合唱（式歌） ・校歌 ・大地讃頌 ・旅立ちの日に ※上記から選択して指導	

4. 学習方法についてのアドバイス

学 習 方	学 校	・チャイムが鳴るまでに音楽室に移動し、学級での合唱練習に取り組もう。 ・合唱曲の練習に意欲的に取り組もう。また、顔や身体全体で表現しよう。 ・授業中は、教科書や楽譜を開け、どこを歌っているのかを常に把握しよう。 ・授業中、楽曲の演奏に関するアドバイスは、そのつど楽譜に書きとめておこう。 ・記号や語句についての説明は、教科書にチェックして、その場で覚えていこう。
-------------	--------	---

法	<table><tr><td data-bbox="228 91 272 255">家庭</td><td data-bbox="272 91 1407 255"> ・授業で習った楽曲の、旋律や歌詞を確認しておこう。 ・合唱で歌う歌をCD等に録音し、できる限り毎日聴こう。 ・授業で習った作曲者名、楽曲名、記号や語句を復習し、しっかりと覚えておこう。 </td></tr></table>	家庭	・授業で習った楽曲の、旋律や歌詞を確認しておこう。 ・合唱で歌う歌をCD等に録音し、できる限り毎日聴こう。 ・授業で習った作曲者名、楽曲名、記号や語句を復習し、しっかりと覚えておこう。
家庭	・授業で習った楽曲の、旋律や歌詞を確認しておこう。 ・合唱で歌う歌をCD等に録音し、できる限り毎日聴こう。 ・授業で習った作曲者名、楽曲名、記号や語句を復習し、しっかりと覚えておこう。		